



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR部長

(氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	710,402	5.1	50,919	15.5	59,309	25.7	37,525	38.8
26年3月期第1四半期	675,800	4.8	44,092	23.7	47,184	17.3	27,032	10.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 32,475百万円 (△41.1%) 26年3月期第1四半期 55,100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	66.89	66.88
26年3月期第1四半期	48.19	48.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,817,514	1,509,506	47.6
26年3月期	2,874,074	1,494,357	46.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,339,849百万円 26年3月期 1,326,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	10.00	—	14.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400,000	2.2	91,000	0.8	93,000	0.6	55,000	6.5	98.04
通期	3,000,000	2.1	188,000	0.1	198,000	0.1	115,000	7.0	205.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	561,047,304 株	26年3月期	561,047,304 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	70,458 株	26年3月期	71,248 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	560,976,666 株	26年3月期1Q	560,965,577 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成26年8月1日(金)に当社ホームページ(<http://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(3) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
連結売上高の内訳	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

・当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、米国の金融緩和縮小の影響や新興国経済の先行きに不透明感があるものの、海外経済は緩やかに回復しています。特にインドにおいては新政権による改革期待から消費者心理が徐々に改善してきています。国内においても景気の回復基調は続いているのですが、一方において消費税率引上げに伴う反動減が景気回復に悪影響を与える状況にあります。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は7,104億円と前年同期に比べ346億円(5.1%)増加しました。国内売上高は消費税率の引上げに伴う駆け込み需要で積み上がった受注残により2,560億円と前年同期に比べ158億円(6.6%)増加しました。海外売上高はアジア、北米で減少しましたが、欧州での増加により4,544億円と前年同期に比べ188億円(4.3%)増加しました。

連結利益の面では、営業利益はインドネシア、タイなどアジアで減少しましたが、日本、欧州等での増益により509億円と前年同期に比べ68億円(15.5%)の増加、経常利益は593億円と前年同期に比べ121億円(25.7%)の増加、四半期純利益は日本での法人税率引下げもあり375億円と前年同期に比べ105億円(38.8%)の増加となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

二輪車事業の売上高はアジアでの販売減少等により656億円と前年同期に比べ49億円(6.9%)減少しました。営業利益は日本から前期に輸出し海外で在庫となっていた大型二輪車が販売されたことなどもあり前年同期の営業損失27億円から営業利益10億円へと黒字化しました。

(四輪車)

国内売上高は「ハスラー」をはじめとして前期末に積み上がった受注残により前年同期を上回りました。また、海外売上高は欧州での増加により前年同期を上回りました。この結果、四輪車事業の売上高は6,290億円と前年同期に比べ382億円(6.5%)増加しました。営業利益はインドやインドネシアでの設備投資負担の増加や現地通貨安の影響、タイでの四輪車の大幅な販売減などによりアジアで減少しましたが、日本、欧州等での増益により473億円と前年同期に比べ25億円(5.8%)増加しました。

(特機等)

特機等事業の売上高は欧州での船外機の売上増加等により158億円と前年同期に比べ13億円(8.4%)増加しました。営業利益は26億円と前年同期に比べ6億円(31.8%)増加しました。

＜所在地別の業績＞

（日本）

売上高は四輪車の販売増加等により4,252億円と前年同期に比べ341億円（8.7%）増加しました。営業利益は売上増や為替影響等により338億円と前年同期に比べ30億円（9.9%）増加しました。

（欧州）

売上高は昨年9月に発売したCセグメントクロスオーバー車「S X 4 エスクロス」の販売増加等により1,138億円と前年同期に比べ429億円（60.4%）増加しました。営業利益は前年同期の営業損失26億円から営業利益5億円へと黒字化しました。

（アジア）

売上高はインド、パキスタンで四輪車の売上が増加しましたが、インドネシア、タイでの売上減などにより2,940億円と前年同期並みとなりました。営業利益はインドネシア、タイなどでの減益により151億円と前年同期に比べ48億円（24.3%）減少しました。

（その他の地域）

売上高は北米での四輪車販売撤退等により396億円と前年同期に比べ9億円（2.2%）減少しました。営業利益は前年同期の営業損失5億円から、7億円の営業利益となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆8,175億円（前期末比566億円減）、また、負債の部は1兆3,080億円（前期末比717億円減）、純資産の部は1兆5,095億円（前期末比151億円増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは294億円の増加（前年同期は659億円の資金増加）となり、投資活動では有形固定資産の取得など128億円の資金を使用（前年同期は214億円の資金減少）しました結果、フリー・キャッシュ・フローは166億円のプラス（前年同期は445億円の資金増加）となりました。財務活動では配当金の支払等により17億円の資金が減少（前年同期は17億円の資金減少）しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は7,215億円となり、前期末に比べ109億円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は前年同期を上回りましたが、国内では消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響、海外ではインドネシア、タイなど四輪車の販売、業績見通しが厳しいことから、前回予想を据置くことといたしました。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、以下の連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…第2四半期累計)

売上高	1兆4,000億円	(前年同期比 2.2%増)
営業利益	910億円	(前年同期比 0.8%増)
経常利益	930億円	(前年同期比 0.6%増)
当期純利益	550億円	(前年同期比 6.5%増)

(連結業績予想…通期)

売上高	3兆円	(前期比 2.1%増)
営業利益	1,880億円	(前期比 0.1%増)
経常利益	1,980億円	(前期比 0.1%増)
当期純利益	1,150億円	(前期比 7.0%増)
為替レート	1米ドル=100円、1ユーロ=135円、1インドルピー=1.65円 100インドネシアルピア=0.85円、1タイバーツ=3.10円	

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の「投資その他の資産」の「その他」に含まれる退職給付に係る資産が10,357百万円減少、「退職給付に係る負債」が1,885百万円増加し、利益剰余金が8,118百万円減少しています。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

（3）追加情報

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社のうち決算日が連結決算日と異なり、連結決算日において仮決算を実施しない会社については、連結子会社の決算日である12月31日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間よりスズキ モーター イベリカ社他2社は決算日を12月31日から3月31日に変更し、スズキ オーストラリア社他19社は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更に伴い、平成26年1月1日から平成26年3月31日までの3ヶ月の損益については、利益剰余金に計上しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が1,384百万円減少しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	358,851	252,645
受取手形及び売掛金	310,694	266,801
有価証券	612,489	698,241
商品及び製品	200,045	204,479
仕掛品	29,952	29,443
原材料及び貯蔵品	46,287	46,744
その他	238,018	238,972
貸倒引当金	△5,506	△5,976
流動資産合計	1,790,832	1,731,351
固定資産		
有形固定資産	694,420	698,572
無形固定資産	7,243	6,575
投資その他の資産		
投資有価証券	287,920	301,140
その他	94,415	80,622
貸倒引当金	△757	△727
投資損失引当金	-	△19
投資その他の資産合計	381,578	381,015
固定資産合計	1,083,242	1,086,163
資産合計	2,874,074	2,817,514
負債の部		
流動負債		
買掛金	433,819	416,727
短期借入金	236,161	233,630
未払法人税等	46,628	18,733
製品保証引当金	61,447	60,302
その他	278,876	253,759
流動負債合計	1,056,933	983,154
固定負債		
長期借入金	209,166	209,656
災害対策引当金	16,596	16,596
その他の引当金	8,585	8,789
退職給付に係る負債	36,918	36,917
その他	51,517	52,893
固定負債合計	322,783	324,852
負債合計	1,379,717	1,308,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	138,014
資本剰余金	144,364	144,364
利益剰余金	1,008,555	1,028,714
自己株式	△57	△57
株主資本合計	1,290,877	1,311,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,745	110,664
繰延ヘッジ損益	131	△52
為替換算調整勘定	△72,898	△85,625
退職給付に係る調整累計額	3,867	3,827
その他の包括利益累計額合計	35,846	28,813
新株予約権	168	176
少数株主持分	167,464	169,480
純資産合計	1,494,357	1,509,506
負債純資産合計	2,874,074	2,817,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	675,800	710,402
売上原価	495,859	517,640
売上総利益	179,940	192,762
販売費及び一般管理費	135,847	141,842
営業利益	44,092	50,919
営業外収益		
受取利息	3,162	5,625
受取配当金	2,895	3,860
持分法による投資利益	94	1,338
その他	3,942	3,596
営業外収益合計	10,094	14,419
営業外費用		
支払利息	1,547	1,682
為替差損	4,449	1,671
その他	1,005	2,675
営業外費用合計	7,002	6,029
経常利益	47,184	59,309
特別利益		
固定資産売却益	427	153
投資有価証券売却益	9	-
特別利益合計	436	153
特別損失		
固定資産売却損	203	176
減損損失	-	2
特別損失合計	203	179
税金等調整前四半期純利益	47,417	59,284
法人税等	15,725	15,839
少数株主損益調整前四半期純利益	31,692	43,445
少数株主利益	4,659	5,919
四半期純利益	27,032	37,525

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	31,692	43,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,733	6,188
繰延ヘッジ損益	2,844	△138
為替換算調整勘定	△1,097	△14,897
退職給付に係る調整額	-	△44
持分法適用会社に対する持分相当額	2,927	△2,078
その他の包括利益合計	23,408	△10,970
四半期包括利益	55,100	32,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,469	30,455
少数株主に係る四半期包括利益	△4,369	2,019

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	47,417	59,284
減価償却費	23,824	30,929
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	129	502
受取利息及び受取配当金	△6,057	△9,485
支払利息	1,547	1,682
為替差損益 (△は益)	2,878	3,121
持分法による投資損益 (△は益)	△94	△1,338
有形固定資産売却損益 (△は益)	△223	22
減損損失	-	2
売上債権の増減額 (△は増加)	12,575	35,758
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,248	△15,067
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,564	△10,969
未払費用の増減額 (△は減少)	△5,661	△12,861
その他	1,741	△15,249
小計	78,762	66,332
利息及び配当金の受取額	6,751	8,935
利息の支払額	△1,413	△1,505
法人税等の支払額	△18,152	△44,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,947	29,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,455	△42,429
定期預金の払戻による収入	8,924	62,837
有価証券の取得による支出	△30,014	△46,805
有価証券の売却による収入	38,976	54,994
有形固定資産の取得による支出	△38,846	△42,538
有形固定資産の売却による収入	1,157	1,425
投資有価証券の取得による支出	△0	△157
その他	△128	△171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,385	△12,844
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,478	4,291
長期借入れによる収入	9,500	12,000
長期借入金の返済による支出	△9,010	△10,039
自己株式の取得による支出	△1	△25
配当金の支払額	△5,612	△7,856
少数株主への配当金の支払額	△54	△90
その他	△1	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,701	△1,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,098	△1,812
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46,959	12,976
現金及び現金同等物の期首残高	661,102	710,611
連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額 (△は減少)	-	△2,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	708,061	721,547

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	70,507	590,766	14,525	675,800
セグメント利益又は損失(△) (注)1	△2,634	44,774	1,952	44,092

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	65,624	629,028	15,749	710,402
セグメント利益 (注)1	984	47,361	2,573	50,919

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主 要 製 品 及 び サ ー ビ ス
二 輪 車	二輪車、バギー
四 輪 車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特 機 等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	282,573	70,576	282,399	40,250	675,800	—	675,800
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	108,568	339	11,482	207	120,597	△120,597	—
計	391,141	70,915	293,881	40,458	796,397	△120,597	675,800
営業利益又は損失（△）	30,802	△2,558	19,904	△519	47,630	△3,537	44,092

当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	306,744	84,468	279,903	39,285	710,402	—	710,402
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	118,467	29,309	14,054	298	162,129	△162,129	—
計	425,211	113,778	293,958	39,583	872,532	△162,129	710,402
営業利益	33,849	529	15,060	745	50,184	735	50,919

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ、フランス

(2) アジア …… インド、インドネシア、タイ、パキスタン

(3) その他の地域 …… 米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア

3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

4. 補足情報

【連結売上高の内訳】

(単位：数量 千台、金額 百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (25.4.1～25.6.30)		当第1四半期 連結累計期間 (26.4.1～26.6.30)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国 内	17	5,844	15	5,557	△1	△287
	海 外	320	64,663	285	60,067	△34	△4,595
	欧 州	15	12,629	11	11,941	△3	△688
	北 米	13	13,059	11	11,879	△2	△1,179
	アジア	266	29,703	235	25,622	△30	△4,081
	その他	24	9,270	26	10,624	2	1,354
	計	337	70,507	301	65,624	△36	△4,883
四 輪 車	国 内	181	229,962	210	246,140	29	16,177
	海 外	411	360,803	439	382,888	28	22,084
	欧 州	46	64,565	47	82,942	1	18,376
	北 米	0	2,825	0	1,317	△0	△1,508
	アジア	326	252,784	347	250,734	20	△2,050
	その他	37	40,628	44	47,894	7	7,266
	計	592	590,766	650	629,028	58	38,261
特 機 等	国 内	—	4,429	—	4,286	—	△143
	海 外	—	10,095	—	11,462	—	1,367
	欧 州	—	2,998	—	4,515	—	1,516
	北 米	—	5,040	—	4,826	—	△213
	アジア	—	724	—	562	—	△161
	その他	—	1,332	—	1,558	—	225
	計	—	14,525	—	15,749	—	1,223
合 計	国 内		240,237		255,983		15,746
	海 外		435,562		454,418		18,856
	欧 州		80,193		99,398		19,204
	北 米		20,924		18,023		△2,901
	アジア		283,213		276,919		△6,293
	その他		51,231		60,077		8,845
	計		675,800		710,402		34,602

(注) 外部顧客の所在地を基礎として区分しています。